

第 1 1 回まち交大賞 受賞地区一覧

賞	地区名	受賞者	概要
まち交大賞 (国土交通大臣賞)	久慈浜地区	茨城県 日立市	廃線となった鉄道跡地に、新交通「ひたちBRT」を導入し、定時性と速達性に優れた交通ネットワークを再構築し、公共交通利用者増加と交通渋滞緩和につなげるとともに、併せて旧駅舎跡地に図書館、終点部に「おさかなセンター」を整備し、地域交流・地域の活性を生み出す拠点を創出した。
まちづくり達成大賞 (まちづくり情報交流協議会会長賞)	守山中心市街地地区	滋賀県 守山市	教育文化施設や高齢者福祉機能が整備され、幅広い世代が共生できる環境が整い、まちづくり会社の精力的な活動により、ソフト事業が軌道に乗り新たな人の繋がりが生まれてきたことなど、ハード事業とソフト事業を上手く稼働させることで中心市街地の活気を取り戻した。
創意工夫大賞 (都市みらい推進機構理事長賞)	明治百年通り周辺地区	秋田県 小坂町	江戸時代末期から金、銀、銅の採掘が行われてきた鉱山町であったが閉山後は空洞化が懸念されてきた。町に残る近代化産業遺産の一つであり、廃線となった鉄道施設や車両群を活用した体験型鉄道テーマパークを整備するなど、地区のにぎわい創出と活性化を進めている。
まちづくり効果賞	半田運河蔵の街・ごんぎつねの里地区	愛知県 半田市	運河周辺道路の修景や赤レンガ建物の整備、新美南吉生誕100年の節目に合わせた記念事業や記念館のリニューアルを行い、車両系サインや観光案内板の整備によって、各施設同士の回遊性や連携を高めながら、NPOや市民団体等の取組みの活性化を図った。
	下関駅にぎわいプロジェクト地区	山口県 下関市	官民一体となった交通結節点の強化と、行政主体ではなく、民間が主体となったにぎわいの創出を行い、シネコン、下関駅ビルの新設整備や下関大丸の2階部分に新たな玄関入口を整備したこと等から、既存の商業施設の入館者数が増加するまでに波及している。
	御船地区	熊本県 御船町	恐竜博物館の移設整備や、「御船蔵屋敷」を活用した「街なかギャラリー」等、本町中心部の骨格であるシンボルロード沿道において、生活利便性向上と、町全体の活性化のけん引役としての集客性向上に向けた各種事業の展開を、町民との協働により実施した。
まちづくりシナリオ賞	乙川リバーフロント地区	愛知県 岡崎市	広大なスケールをもつ乙川の清流と豊かな水辺空間を活かし、歴史文化遺産である岡崎城と交通結節点の名鉄東岡崎駅、そして中心市街地へと新たな回遊性を生み出す、「川」から始まるまちづくりを展開している。
	歴史と伝統の感動おばま地区	福井県 小浜市	「小浜西組重要伝統的建造物群保存地区」や鯖街道の起点など、地域住民により歴史文化が保存・継承されてきた当地区では、地域の更なる魅力向上と誇りの持てるまちづくり、観光の推進に地域住民との協働で取り組んでいる。